

施策評価シート(平成31年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0502	政策名	持続可能で健全な財政経営	施策主管課	収納課	課長名	伊藤 徳明
政策の目指す姿	財政を健全に維持しています						
施策No	02	施策名	自主財源の確保	関係課名	定住推進課、市民税課、資産税課		
施策の目指す姿	市税等の自主財源が確保されています						
現状と課題							
<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の自主財源は、歳入全体に占める地方交付税を下回っており、その地方交付税も優遇措置の段階的な縮小により減少が見込まれています。</li> <li>自主財源の中でも大きな割合を占める市税等の確実な確保が課題となっています。</li> </ul>							

前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>滞納整理を進めるにあたっては、徴収職員が十分な知識とスキルを備えることが必要であることから、各種研修会への参加、課内研修の実施、岩手県地方税特別滞納整理機構への職員派遣により徴収実務能力の向上を図り、徴収困難事案を効果的に滞納整理する。</li> <li>クレジットカードとペイジーによる納付を令和2年度に開始するので、導入後の効果的な運用を検証しつつ、更なる納付環境の整備を検討する。</li> <li>イーハトーブ花巻応援寄附金については、これまで本市に寄付いただいた寄付者の動向（地域・寄付額・返礼品の種類、時期など）を分析し、新たな返礼品の発掘を行うとともに、寄付の新たな仕組みづくりを検討し、寄付額の増加を目指す。</li> </ul>
反映状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>岩手県地方税特別滞納整理機構へ職員の派遣及び徴収困難事案の移管を行い、当該機構と連携して滞納整理を進めるとともに職員の徴収実務能力が向上した。</li> <li>インターネットを介した納付環境（クレジットカードとペイジー）を構築し、令和2年4月から運用を開始。運用の検証は令和2年度上半期の利用状況を踏まえて行う予定。</li> <li>イーハトーブ花巻応援寄附金については、2つのポータルサイトを活用し、受付窓口の複数化により寄付者の利便性の向上を図るとともに、メールマガジンや広告の活用による効果的なPRに注力した。また、ポータルサイト内に掲載している返礼品の写真や紹介文のブラッシュアップを行ったことにより、寄附人数・寄附金額ともに前年度より増加した。</li> </ul>

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)安定した自主財源の確保
<ul style="list-style-type: none"> <li>公平かつ適正な課税 <ul style="list-style-type: none"> <li>まなび学園及び各総合支所にて市民税の申告相談を実施（新型コロナウイルス感染症拡大の影響から4月16日まで申告相談を延長）。</li> <li>相続人調査や関係官署の協力を得て、土地・家屋・償却資産の課税客体を把握。</li> </ul> </li> <li>納税意識の醸成 <ul style="list-style-type: none"> <li>租税教室等の開催（花北地区租税教育推進協議会主催の全29校31回のうち花巻市の講師派遣は5校5回分）。</li> <li>税についての作文募集（市内小学校 11校336人、中学校 6校255人から応募があり、うち東和中3年生の作品が仙台国税局長賞に）。</li> </ul> </li> <li>納期内納付の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>市広報やHP、SNS等による納期限の周知、並びに口座振替やコンビニ納付等のお知らせ、クレジットカード等の納付方法を追加周知。</li> </ul> </li> <li>市税等の収納率の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>収納率 一般市税（H30）97.47%（R1）97.72%（+0.25ポイント）、国保税（H30）88.31%（R1）90.22%（+1.91ポイント）</li> <li>後期高齢保険料（H30）99.31%（R1）99.50%（+0.19ポイント）、介護保険料（H30）98.97%（R1）99.10%（+0.13ポイント）</li> </ul> </li> <li>滞納処分の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>滞納整理の早期着手、差押え、公売の実施。</li> </ul> </li> <li>イーハトーブ花巻応援寄附金の情報発信の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>5,000円以上の寄附を行った寄附者に対して返礼品を送付。</li> </ul> </li> </ul>

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	数値区分	H28	H29	H30	H31	R02	R03
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因

### 4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> <li>・（収納対策事務（一行））収納率の向上はもとより自主納付と納期内納付の更なる促進を図り、徴収事務にかかるトータルコストを削減する必要がある。</li> <li>・（イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業）過当競争にあるふるさと納税については、寄附者のニーズに沿って絶えず見直す必要がある。</li> </ul>
新たに取り組むべき事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>

### 5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・収納対策については、新規発生滞納額が年々減少するとともに高い収納率を維持し続けているものの、更に納期内の自主納付を促進する観点から、納税者の利便性を図るために納付環境の拡充が必要である。</li> <li>・ふるさと納税については、本市に対して寄附者の目が向けられるよう仕組みや返礼品などの内容について随時見直しを行うとともに、的確なPRを行っていく必要がある。</li> </ul>
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・収納対策については、口座振替やコンビニ収納、クレジットカードによる納付など各種納付方法の違いによるメリットとデメリットを周知し、納税者に納付方法の選択肢を提供することで納期内における自主納付の向上を目指す。</li> <li>・イーハトーブ花巻応援寄附金については、これまで本市に寄附いただいた寄附者の動向（地域、寄附額、返礼品の種類、時期など）を分析し、寄附者に好評をいただいている返礼品について、寄附者の希望に沿って途切れなく提供できるよう数量確保に努めることで寄附額の増加を目指す。</li> </ul>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	<b>イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業費</b>	定住推進	一致	直結	A
	イーハトーブ花巻応援寄附金（ふるさと納税）の受け入れと寄附者へ返礼品の送付を行った。 （受入れ：30,976件、寄附額：609,242千円）				
020	<b>収納対策事務（一行）</b>	収納課	一致	直結	-
	広報による各種納付方法の周知、並びに納税相談及び未納者への滞納処分を実施。 （差押件数：646件、換価取立：1,466件、換価金額：112,169千円）				